

令和2年7月29日(水)
国土交通省 関東地方整備局
東京湾口航路事務所

記者発表資料

令和元年度 優良業務等事務所長表彰について

関東地方整備局東京湾口航路事務所では、令和元年度に完了した業務の中で特に優れた成績を収めた業務及びその技術者について、下記のとおり表彰を行いましたので、お知らせします。

記

1. 表彰日 : 令和2年7月21日(火)
2. 表彰件数 : 優良業務及び優秀技術者 …… 1件及び1名

例年であれば、表彰式を行っておりますが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、受賞される皆様方の健康や安全にも鑑みて、表彰状等を送付することで表彰式に代えさせていただきました。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・横浜海事記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京湾口航路事務所
副所長 きたかみ 北上 あきら 晃
工務課長 くぼ 久保 てつや 哲也
電話 046-828-8365

令和元年度 優良業務等事務所長表彰について

1. 目的

令和元年度に関東地方整備局東京湾口航路事務所で完了した業務の中から、その業務への取り組みが優秀で他の模範となる業務を選定し、当該業者及び技術者を表彰することにより建設における技術の向上及び円滑な事業推進に資することを目的とします。

2. 令和元年度優良業務等 [事務所長表彰](下表参照)

- (1)優良業務 1件
- (2)優秀技術者 1名

3. 優良業務等の概要及び表彰理由 [事務所長表彰] (資料参照)

優良業務及び優秀技術者

業務名	優秀技術者名 役職	業者名 代表者名 住所
東京湾中央航路第二海堡周辺施設 構造現況調査	内藤 輝 管理技術者	ポートコンサルタント株式会社 足立 元良 東京都文京区本駒込 5-4-7

優良業務及び優秀技術者事務所長表彰の概要及び表彰理由

資料

ふりがな 業者名	ほーとこんさるたんとかがぶしがいしゃ ポートコンサルタント株式会社		
ふりがな 技術者名	ないとう あきら 内藤 輝	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうきょうわんちゆうおうこうろだいにかいほうしゅうへんしせつこうぞうげんきょうちようさ 東京湾中央航路第二海堡周辺施設構造現況調査		
履行期限	(自)令和元年9月19日 (至)令和2年3月24日		
事務所名	東京湾口航路事務所		
業務概要	<p>本業務は、第二海堡における旅行者の満足度向上、インバウンド促進に向け、第二海堡に現存する軍事遺構等の保存、維持管理、復旧技術を検証するための基礎資料を得るため、第二海堡周辺施設である第一海堡の地形や構造物の状況、周辺海域の海底地形を把握した上で、建設材料の劣化状況などについて分析を行い、健全度を把握するものである。</p>		
表彰理由	<p>本業務の対象となる第一海堡は明治期に建設された国内初の海上人工島築造物であるため、当時の建設材料や海堡建設に関する情報について既存の文献が少ない中、積極的に情報収集に努めて得られた情報から地形や設備等の現場条件を十分に理解し、本調査の実施手順や方法等について綿密に計画立案し業務を適切且つ迅速に実施した。</p> <p>現地調査においては、危険物調査及び見通し確保のための伐採等を慎重に行い、安全な調査ルートを確認した上で効率的に調査を実施した。</p> <p>地形及び構造物調査においては、浅海域での事例が少ないグリーンレーザー搭載のUAV測量を採用し、空中から高精度な地形状況を把握するとともに、UAV写真測量と地上レーザー計測により構造物の外観・内部空間を計測し、これらを3次元的に結合することでより詳細な現況地形情報を取得することが出来た。これにより建設当初の構造推定を正確に行うことが可能となり、本業務の成果がより精度の高いものとなった。</p> <p>建設材料分析においては、島内で使われているコンクリートや人造石等、材料毎に適切な成分分析や強度試験を行うことで定量的に第二海堡等と比較が可能となり、また各材料毎の特徴や当時の土木技術等が確認することが出来た。</p> <p>また、地盤及び構造物の劣化状況から護岸の崩壊メカニズムを想定し今後の保全に向けた健全度評価を行っていること、構造・材料分野の視点から海堡建設技術を考察するなど、業務目的を十分に満足する成果を上げた。</p> <p>以上のことから、本業務を優良業務に、管理技術者を優秀技術者として推薦するものである。</p>		